3000人の楽しい町
町報こうふ
KOFU
No.621
2022
12月

火の用心
みんなで守る
火災予防

子供の国保育園防火指導
（令和４年１１月１１日撮影）

動画で町報こうふ!
URL:https://www.youtube.com/user/townkofu

－特集－

新生「学園議会」

▲奥大山江府学園９年生のみなさんと町関係者やサポーターのみなさん

義務教育学校「奥大山江府学園」となり、
初めてとなる「学園議会」が１１月７日（月）、
江府町役場議場で開催されました。
アントレ・プレナーシップ・スクールを通した議会は、今年で５年目。
奥大山江府学園９年生７名は２つのグループごとに、
自分たちで考えあげたアイデアを町執行部へ提案しました。

生徒たちは町へ何を問うか―。

今月号の特集は、「学園議会」を取り上げます。

■アントレ・プレナーシップ・スクール事業

これからの時代は、地元で暮らすための仕事を自らがつくっていく時代であり、自らの生き方を見つける力を身につけることが重要であると言われています。この力は生徒たちが大人になって自分たちの未来を切り開いていく力や、町の未来をも変えていく力となるものです。

これらの力を子どもたちが得るための教育（アントレ・プレナーシップ教育）を奥大山江府学園で進めています。

この事業では、一般社団法人i.c-lub(アイ・クラブ）の協力のもと、生徒が江府町でイノベーション（未来をつくるアイデア）に挑む教育プログラム「イノチャレ！」に取り組んでいます。若い力によるイノベーションへのチャレンジです。

奥大山江府学園では、特設の教科「ふるさと魅力発信科」で、ふるさと江府町の自然や歴史、文化に触れながら江府町の魅力を発見し、広く町内外に発信していく学習に9年間系統的に取り組みます。9年生はその集大成として、「自分たちがワクワクする江府町の未来をつくるアイデア」を創造し、学園議会（昨年までの中学生議会）で提案することを目標に、1学期から学習を進めてきました。

その視点の一つがSDGs（持続可能な開発目標）です。国際協力機構（JICA）の芝田ゆき奈さんによる出前授業を受けて、世界の現状やSDGsと自分たちとの関わりについて考え、SDGsの視点から江府町を見つめる学習を始めました。

▲JICA出前授業

9月中旬に江府町で農業や伝統継承で活躍されているお二人に江府町の「お宝」を探るためのインタビューを行いました。生徒たちはお二人の魅力や価値観等に引き込まれ、江府町の「お宝」を見つけたようです。

そして、10月初め、2日間のイノベーションワークショップを行いました。今よりももっとワクワクする江府町にするためのアイデアを絞り出す挑戦です。9月のインタビューワークショップをもとにした、2日間で12時間に及ぶプログラムです。

下蚊屋荒神神楽保存会
大岩 寛明さん

下蚊屋荒神神楽の魅力や保存会の取り組みについてお話をしていただきました。

農事組合法人宮市
松本 良史さん

江府町に移住して農業をされる中で感じられていることや江府町の魅力についてお話をしていただきました。

アイデアを書き留める付箋や考えをまとめるシートで机上はいっぱいとなり、生徒たちは対話を重ねながら、学園議会で提案するアイデアを完成させることができました。

一つは、人口が少ない江府町だからこそできる地域密着のアイデア、もう一つは、江府町の伝統芸能で人を呼び込むアイデアです。

これらのアイデアについて、言葉だけの提案ではなく、寸劇を行い、自分たちの考えたアイデアのない未来と、そのアイデアが実現した未来とではどのように違うかを表現することにしました。自分たちの考えたイノベーションのアイデアをしっかりと議会で伝えようと意欲が高まりました。

▲イノベーションワークショップ、2日間お疲れさまでした！

＼1班／

アイデア名

アツマーレ

質問者
清水 悠輝 議員

問	答
役場が地域を訪問し、町民の悩みを聞く場を設けることで、悩みを抱え込まず解決につながるのではないか。	最新のやり方を取り入れながら住民さんの声を聞いて施策に反映させていきたい。

質問 私たちが提案するアイデア名は「アツマーレ」です。これは、「地域の人々が悩みを共有できる」という未来をつくるために、「役場の人が、地域を回ってコミュニケーションをとる」というアイデアです。

町で活躍されている方へのインタビューを通じて「普通の役場だと思っていたが、江府町の役場がとても良い役場だ」ということに気づきました。

このアイデアは、「役場が地域を訪問し、町民の悩みを聞く場を設ける。町民は役場の方や集落の人々と悩みを共有することで悩みを抱え込まず解決する」ということになっています。この「アツマーレ」という案はいかがでしょうか。

答弁 町では2017年に「集落総合点検事業」として、役場のすべての職員がチームを組んで、町内のすべての集落を回り、住民のみなさんから声を伺い、解決につながるためのアンケートもとりました。最近は、アンケートもスマホなどで簡単にすることができるようになりましたので、最新のやり方も取り入れても良いのかもしれません。また最近では、マイナンバーカードの申請受付を役場職員が出向いてすることも始めました。

▲１班の発表の様子

＼2班／

アイデア名

神楽もできるラーメン屋「荒神」

質問者
森田 心晴 議員

問	答
神楽もできるラーメン屋があれば、観光客が神楽の魅力を気軽に知ることができるのではないか。	まずは生徒自身が「神楽」を実際に観て感じ、ラーメンはイベント等で試してみてはどうか。

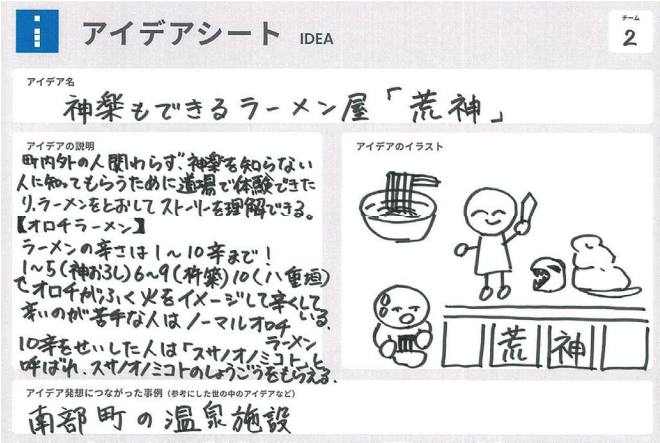
質問 私たちが提案するアイデア名は「神楽もできるラーメン屋『荒神』」です。これは、「江府町に人があつまる」という未来をつくるために、「神楽を知ってもらって人が集まってくる」というアイデアです。

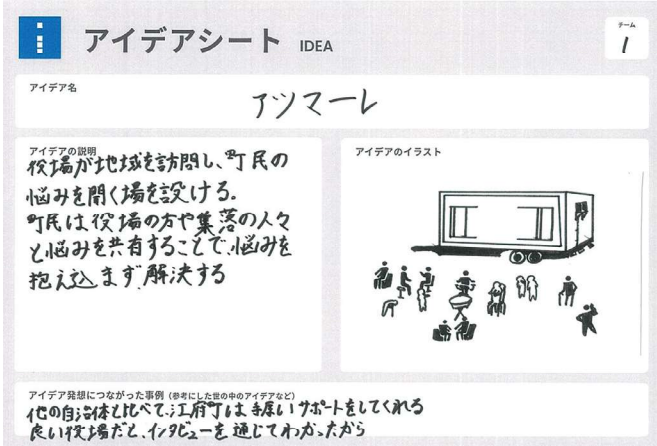
町で活躍されている方へのインタビューを通じて「江府町に人が来ない。神楽を知らない人が多い」ということに気づきました。

このアイデアは、「町内外の人に関わらず、神楽を知らない人に知ってもらうために、道場で神楽を体験できたり、ラーメンを通してストーリーを理解できる」ということになっています。この「神楽ができるラーメン屋『荒神』」の案はいかがでしょうか。

答弁 「神楽」と「ラーメン」をつなげたのが生徒らしいアイデアであり、「神楽」への想いが伝わりました。以前、東京で「下蚊屋荒神神楽」が披露された際、都会の方や外国の方にとても好評でした。「神楽」をもっと広めるために、生徒のみなさん自身が、伝統芸能である神楽を観ることができる機会には、ぜひご参加をいただき、神楽の良さを感じていただければと思います。ラーメンについては、まずは町内のイベント等で試していただければと思います。

▲２班の発表の様子





■活動を振り返って

～生徒の感想から～

○イノチャレ！に参加する前は、「こういうのがあればいいのに」と考えるだけだったけれど、どうすれば実現するのか過程を考えるようになった。自分にとってイノチャレ！は「未来をつくるチャレンジ」です。

役場総務課　近藤 佑亮さん

役場総務課　椿原 初乃祐さん

役場職員若手の２人が、モチベーションメンターとして、インタビューワークショップから学園議会まで、生徒たちの伴走者として、生徒たちのやる気を引き出し、一緒に考えていきました。

○江府町について考えれば考えるほどアイデアが増えていくと思います。イノチャレ！は「自分の地域をよくできて、自分の考えを変えてくれるもの」です。

○イノチャレ！は自分と町に足りないものを見直せる機会でした。

○楽しみながら自分の考えをまとめて、よりよい未来をつくる活動ができました。

○アイデアを出すときに知らなかったことがわかる学習でした。

○「Ｔｈｉｎｋ　Ｎｅｘｔ」という言葉が心に残った。

○答えがないことを考えるのは嫌でした。

○江府町の未来を考えるのは、自分の未来にも役に立つと思います。

生徒の中にはこの活動を通して、新しいアイデアを創り出していくことの楽しさを味わった生徒もいれば、逆に、あらかじめ答えの用意されていない課題に対して手探りで答えを考え出すことの難しさを感じ、自分で満足できる答えを出せなかった生徒もいたようです。新たな未来を切り開くことは簡単なことではありませんが、そのことに真剣に取り組んだ経験はとても意義深く、この活動だからこそ学べる経験だったと思います。

■奥大山江府学園校長より

名称も「学園議会」とリニューアルされ、奥大山江府学園になって最初の学園議会を開いていただきました。

今年は、下蚊屋荒神神楽を継承されている方や、農事組合法人のメンバーとして農業振興に頑張っておられる方へのインタビューから、アイデアのヒントをもらい、イノベーションにチャレンジしていきました。

２日間にわたるイノベーションの取組は、例年同様「脳みそが汗をかく」ぐらいに生徒たちは考えましたが、２つのグループともに、ユニークで９年生らしいアイデアにたどり着くことができました。

議会での再質問も、より具体的なアイデアを提案するなど、また少しブラッシュアップしたように思いました。

アイデアを生み出すことは、まさに本校の校訓でもある「創造」。ふるさとをよく知り、ふるさとをよりよくしていこうとする機会になればと思っています。

奥大山江府学園校長　景山敬文

【叙勲受章】

旭日小綬章　自動車運送事業振興功労

川上　和人さん（本町五丁目）

川上さんは、２００９年から鳥取県トラック協会会長に就任し、慢性的なドライバー不足や長時間労働、他業種と比べた低賃金などトラック運送業界が抱えるさまざまな課題の是正や改革を進めてこられました。

第２３回鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭

「第２３回鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭」が開催され、江府町からは陸上競技、ソフトテニス、グラウンドゴルフの種目に６２名の選手が参加しました。大会結果は次の通りです。（江府町の選手が出場した結果のみ掲載しています）

【結果】

種目	開催日・会場	大会成績
陸上	９月２３日（日）　倉吉市営陸上競技場	小学生女子走幅跳出場　林　萌衣さん
ソフトテニス	９月２３日（日） どらドラパーク米子庭球場	小学生男子　日野郡Ｂ・Ｃ　一回戦敗退 小学生女子　日野郡Ａ　優勝 日野郡Ｂ・Ｃ　一回戦敗退 中学生男子　日野郡　準決勝敗退 中学生女子　日野郡　一回戦敗退 成年１部男子　日野郡　優勝 成年１部女子　日野郡　優勝 成年２部男子　日野郡　３位 混成１部　日野郡　３位 混成２部　日野郡　予選リーグ戦敗退 混成３部　日野郡　予選リーグ戦敗退
グラウンド・ゴルフ	９月２３日（日）　レークサイド大栄	団体の部（出場 77 チーム）　江府Ａ 17 位　江府Ｂ 57 位 個人の部（出場 466 名）　第４位　田口 洋介さん

第６１回江府町卓球大会（地域の部）

「第６１回江府町卓球大会（地域の部）」が１１月１３日（日）、江府町運動公園総合体育館で開催されました。団体の部、各個人の部ともに白熱した試合が繰り広げられ、大変盛り上がりのある大会となりました。結果は次の通りです。

【結果】

シングルスフリーの部　優勝　下原 佑太さん
男子成年の部　優勝　野口 信也さん
団体の部　優勝　株式会社サンエス
スーパーピンポンダッシュ

▲団体の部・個人の部を制した選手のみなさん

▲展示作品を鑑賞する来館者の様子

▲日野川子供太鼓（子供の国保育園）

▲ストリートダンス

▲ゆーちゅー部

▲手踊りクラブ

▲江府町男女共同参画審議会

▲ピアノ教室

▲アイリス合唱団

10/29～11/6

令和４年度江府町文化祭

「令和４年度江府町文化祭」を１０月２９日（土）から１１月６日（日）まで開催しました。

展示の部は愛ベルこうふ（江府町防災・情報センター）、江府町役場本庁舎、エバーランド奥大山を会場として、各種公民館講座や団体作品などたくさんの力作が展示され、写真家による写真展も催されました。

舞台発表は江府町役場本庁舎二階多目的室で開催され、各団体がダンスや合唱など多彩な発表を披露しました。

当日の様子は町公式ユーチューブチャンネルでも観ることができます。（※スペースの都合上一部のみ掲載しています）

令和４年度奥大山江府学園日輪祭（ブナの森校舎の部）

11/5

「令和４年度奥大山江府学園日輪祭（ブナの森校舎の部）」が１１月５日（土）に開催されました。義務教育学校「奥大山江府学園」となり、初めてとなる日輪祭のスローガンは「第一歩」。児童は、スローガンのとおり、新たな学園の第一歩として、日頃練習した成果をしっかりと披露しました。（※スペースの都合上一部のみ掲載しています）

1

2

3

4

5

6

7

1_合奏「曲目：『名探偵コナン』メイン・テーマ」（４・５年）　2_劇「おおきなかぶ」（１年）　3_劇「１６ぴきのねこ」（２年）　4_劇「ナマケロナマケロ」（３年）
5_テレビ「奥大山江府学園放送局」（４年）　6_劇「メイの悲しみ」（５年）　7_作品展示

安心・安全な町にむけて 江府町総合防災訓練を実施

「江府町総合防災訓練」が１１月６日（日）、町内全域で実施されました。このうち、小江尾集落のみなさんは、奥大山江府学園ブナの森校舎で実施された西部町村合同避難所運営訓練に参加し、避難所用の畳と間仕切りの設置や段ボールベッドの組み立てなどを行いました。また、柿原集落では、江府町消防団と江府消防署の合同演習が実施され、自衛消防隊も可搬ポンプによる消火訓練を行いました。災害はいつ起こるかわかりません。いざという時にしっかり行動ができるよう、日頃の訓練を大切にして、その時に備えておきましょう。

▲避難場所の奥大山ブナの森校舎の様子

江府町×ｔｅｎｒａｉ株式会社が 連携協定を調印

「江府町×ｔｅｎｒａｉ株式会社 連携協定調印式」が１１月１３日（日）、江府町せせらぎ公園内にある「あやめ館」で行われました。ｔｅｎｒａｉ株式会社は「人と地球の健康」を一体として考える「プラネタリーヘルス」を推進しており、あやめ館はその実践的な拠点として活用されていく予定です。 調印式にはｔｅｎｒａｉ株式会社から桐村里沙代表取締役医師をはじめとする関係者が出席し、町からも白石町長など関係者が出席して、生田志保総務課長の司会の下、協定書への調印とテープカットが行われました。

▲調印式の様子

奥大山古道ウォーク２０２２

「奥大山古道ウォーク２０２２」が１１月１３日（日）に開催されました。エバーランド奥大山に集まった参加者は、班分けの後、鍵掛峠展望台までバスで移動。展望台から徒歩で古道入口まで移動し、約６kmの古道をガイドの案内を聞きながら歩きました。午前中は、鍵掛峠付近から御机までの道を下り、御机集落に到着。午後は御机の茅葺小屋を通り、ゴールの笠良原を目指して歩き、ゴール付近の細谷川では、慎重に川を渡る様子が見られました。ウォーキング終了後は旧下蚊屋分校で伝統芸能の「下蚊屋荒神神楽」を楽しみ、イベントの幕を閉じました。

▲ガイドによる案内の様子

第２回夢Labo明倫の丘 グラウンド・ゴルフ大会

「第２回夢Labo明倫の丘グラウンド・ゴルフ大会」が１１月２０日（日）、旧明倫小学校グラウンドで開催されました。コロナ禍の影響により３年ぶりの開催となる中、２７名が参加。今回は集落対抗の団体戦は行わず、個人戦のみで、一人ひとりの合計打数で順位を決めました。結果については以下の通りです。

【結果】

第１位　田枝 定良さん　　合計４３打（ホールインワン１）
第２位　加藤 安津子さん 合計４３打
第３位　加藤 悦子さん　　合計４５打

▲好天の中、プレーをする選手の様子

鏡ヶ成草原が「未来に残したい草原の里１００選」に選定されました

「未来に残したい草原の里１００選」選定記念フォーラムが１０月１８日（火）、東京都内で開催され、江府町の鏡ヶ成草原が認定され、応募した「大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会」を代表して白石町長に認定書が授与されました。

鏡ヶ成は、大山隠岐国立公園に位置し、県内でも希少な湿地が存在しており、多様な自然環境が残されている地域です。１９６７年の第８回国立公園大会開催の際に「自然保護憲章」の制定が決議されたことから、自然保護憲章発祥の地として知られています。

当地に豊かな動植物が住みつづけることができる環境を維持しようと、環境省などの産官学で構成された「大山隠岐国立公園鏡ヶ成保全再生活用協議会」が発足し、湿原の復元及び草原景観の保全方法について検討され、植生管理のための火入れや草刈りなどを実施してきました。

その結果、湿原植物の生育面積が拡大したり、草原性植物が顕著に増加しました。

今後は、これまでの研究やモニタリングの結果で、草刈りと山焼きを組み合わせた管理に変えることで、生物多様性の維持・向上につながる活動を継続したいと考えています。

▲認定書を受け取る白石町長（写真右）

▲鏡ヶ成湿原の山焼きの様子

今年も奥大山江府米に高評価！第２４回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 都道府県・海外地域代表お米選手権部門　竹内 敏朗さん（きぬむすめ）金賞受賞！

「第２４回米･食味分析鑑定コンクール:国際大会」が１２月２日（金）から２日間、長野県小諸市で開催され、竹内敏朗さんの「奥大山江府米きぬむすめ」が都道府県・海外地域代表お米選手権部門で金賞を受賞しました。

３年ぶりに有観客開催となった今大会には５，２８０点の出品があり、本町からも奥大山プレミアム特別栽培米研究会から３品種合計で２７点を出品しました。

一次、二次の機械審査（整粒歩合、食味値、味度値）の結果、最上位の国際総合部門の４０点に次ぐ、都道府県・海外地域代表お米選手権部門の最終審査３７点にノミネートされ、食味鑑定士による食べ比べ投票の結果、竹内さんの奥大山江府米きぬむすめは多数の得票によりおいしいお米として金賞の栄誉に輝きました。

竹内さんは「みなさんのご支援、ご指導のおかげで受賞できました。来年こそは悲願でもある国際総合部門金賞目指して研究会一丸となって取り組んでいきたい」と喜びを語っておられました。

▲表彰状を手に持つ竹内さん

奥大山プレミアム特別栽培米研究会出品米の成績
＜出品点数＞　２７点（うち８点が二次審査進出）
＜一次審査＞　整粒歩合　最高 87.5　最低 70.4　平均 79.3　　食味値　最高 87　最低 79　平均 83.8
＜二次審査＞　味度値　　最高 86.6　最低 79.5　平均 82.2

来年の大会は、魚沼コシヒカリの産地として有名な新潟県津南町で開催予定です。

ほけレポ

保健レポート vol.33
～“まめ”にいかいや！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、栄養士、健康運動指導士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

みなさんこんにちは。今回のほけレポのテーマは、**「江府町の慢性腎臓病について」**です。

江府町の現状や腎機能低下の予防方法を多くの方に知っていただければと思いますので、ぜひご一読ください。

腎臓のはたらき

- 体内でできた老廃物を排泄する
- 体内の水分量を調節する
- 身体のむくみを防ぐ
- 血圧を調整する
- 貧血を防ぐ
- 骨を丈夫にする

腎臓を傷つける原因

高血圧
糖分とりすぎ
脂分とりすぎ
ストレス
タバコ
菌
塩分とりすぎ
脱水

初期の慢性腎臓病は、
自覚症状がほとんどない。
本当に悪くなるまで**沈黙**の臓器。

健診・医療データの分析

昨年度からデータ分析を鳥取県国保連合会とともに行っており、江府町の健康課題が少しずつ明らかになってきています。

●慢性腎臓病の医療費が高い

江府町国民健康保険被保険者における医療費は、慢性腎臓病や脳梗塞が高く、特に慢性腎臓病は、入院・外来ともに医療費が高いです。

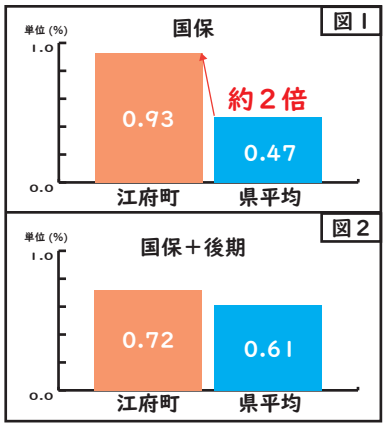
通院している患者さんの人数は、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病が多いです。

●人工透析患者割合が高い

図1は、江府町国保被保険者数に占める人工透析患者の割合を示しています。江府町は県内で最も高く、県平均の約2倍でした。

図2は、後期高齢者を加えた割合です。県内3位で、国保のみと比べると順位は下がりますが、県平均と比較して依然高い状況です。

▼人工透析患者割合（R2）



また、人工透析患者は、高血圧の有病率が高く、尿たんぱく（＋）以上との関連も高いことがわかりました。

腎機能低下の予防方法

●生活習慣病のコントロール

高血圧、糖尿病、脂質異常症など治療中の方は、定期通院と服薬を継続することが大切です。特に糖尿病を併存している場合、腎機能低下スピードが速い傾向にあるため、注意が必要です。

●高血圧を防ぐ減塩

鳥取県内の人工透析導入者の約9割が高血圧を患っているというデータがあります。江府町でも高血圧患者が多く、予防のための減塩を意識した食事や早めの血圧コントロールが大切です。

●脱水予防

脱水状態が長く続くと腎臓の血液量が減り、ドロドロになってしまいます。その結果、酸素や栄養の供給が滞って腎細胞がダメージを受けます。そのため、夏に限らず、暖房等使用する冬もこまめに水分補給を行う必要があります。

●1年に1回健康診断の受診

・尿たんぱく（＋）以上ではないか
・腎臓の働きをしらべるeGFRの数値が低下していないか

この2点を、毎年確認してみてください。

詳しくは、慢性腎臓病に関する健康講座にぜひご参加ください！

【日時】令和5年2月16日（木）
午後1時30分～3時
【会場】役場本庁舎2階
【内容】
★武地医師講演
★江府町の現状や予防の話
★運動

白石町長コラム Vol.76

「不易流行」

～よき伝統を守りながら（不易）
進歩に目を閉ざさないこと（流行）によって
「理想」を創造する～

プラネタリーヘルス

11月13日、せせらぎ公園あやめ館において、tenrai株式会社と江府町との連携と協力に関する協定を締結する調印式を行いました。町民のみなさんには「tenrai株式会社って何をする会社なの？」「今後私たちにとって何かいいことがあるの？」と思っておられる方も多いと思います。この会社は医師の桐村里沙さんを代表取締役とする医療ヘルスケア系ベンチャー企業です。桐村さんは内科医として糖尿病などの生活習慣病の診察や在宅医療に従事していましたが、人が当たり前に生きているだけで病気になったり、社会や地球環境が壊れていくことに疑問を持ち、現在は、人と地球の健康を一体的に捉える「プラネタリーヘルス」について講演やTV番組などのメディアでの普及をメインに行っておられます。「プラネタリーヘルス」とは、江府町が取り組むSDGs目標達成を推進する考え方です。今後は江府町と連携し、豊かな自然と水資源の保全と再生、環境教育による人材育成に取り組んでいかれます。プラネタリーヘルスの考え方に賛同される企業や大学、研究機関等との連携で、新しい事業が江府町を拠点にして動き出す可能性があり、江府町が大いに盛り上がることが期待されます。また、水源・ビオトープの再生、マイクロ水力発電の実証実験、江尾診療所と連携した町民のみなさんへの健康支援等も計画されています。すでにご夫婦で江府町に移住された桐村さん。江府町の未来のために、一緒に楽しいまちづくりをしていきましょう。

これまでのコラムはこちら!
これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

こうふレシピ Vol.9

監修：子供の国保育園　上野 隆弘

キャロットライス＆ホワイトソース

旬の人参とブロッコリーを使った一皿料理で、人参の赤、ホワイトソースの白、ブロッコリーの緑と、クリスマスにもピッタリなメニューです。ホワイトソースは、手作りだと難しそうに思われますが、簡単に作れるのでぜひ作ってみてください。保育園でもクリスマス会の日に提供予定です。

材料（4人分）

～キャロットライス～

米	2合
水	2合分
人参	1本
バター	10g
コンソメ	5g

～ホワイトソース～

鶏むね肉	1枚
塩・こしょう	少々
玉ねぎ	1個
マッシュルーム	10個
ブロッコリー	1/2株
バター	10g
小麦粉	20g
牛乳	500g
コンソメ	5g
生クリーム	100g

※小麦粉・牛乳は米粉・豆乳でも代用可能です。
きのこは、お好みでしめじやエリンギでもOKです。

作り方

①米を炊飯手前まで準備する。
②すりおろした人参をバターで軽く炒め、コンソメと①に入れ、炊飯する。
③鍋にバターを溶かし、さいの目切りした玉ねぎと一口大に切り、塩コショウした鶏肉を焦がさないように炒める。
④火を止め、小麦粉を入れて 混ぜ、ダマにならないように少しずつ牛乳でのばす。
⑤4等分に切ったマッシュルームとコンソメを加え、10分程煮る。
⑥小房に切ったブロッコリーを濡らし、耐熱皿に入れ、ラップをし、電子レンジで2分温める。
⑦生クリームとブロッコリーを加え、ひと煮立ちさせたら、火を止める。
⑧炊けたキャロットライスをお皿によそい、ソースをかけて、完成。

一人あたりのエネルギーと食塩

キャロットライス	310kcal	0.6g
ホワイトソース	314kcal	1.1g
合計	624kcal	1.7g

町内の文化財のご紹介

県の文化財に指定されている「助沢の正平五輪塔」を紹介します。

助沢の正平五輪塔は、高さ2m、最大幅66cmの江府町を代表する五輪塔です。薬研堀（やげんほり）の梵字（ぼんじ）は太くたくましく、鎌倉形式の重厚さをただよわせる本町第一級の五輪塔です。

この五輪塔の最大の特徴は、地輪に刻まれた「正平十五（1361年）庚午（かのえうま）三月二十日」の南朝年号であり、南北朝時代の当時、この地方が南朝の勢力下であったことを物語っています。

登録日：昭和58年4月26日
所在地：江府町助沢

▲助沢の正平五輪塔

～江府町ふるさとバスツアー～ ブラチロル in 俣野 vol.1

ふるさとバスツアー ブラチロル ～俣野編～

子どもたちがバスで出かけ、江府町の施設や自然・歴史に触れる企画「ブラチロル」を行いました。

第一回目となる今年度は、俣野編。揚水式ダム全国6番目の発電量を誇る俣野川ダムとサージタンクの見学、三平山登山を行いました。奥大山江府学園の日輪祭の振替休業日に、25名の子どもたちと、学校運営協議会の委員など見守りスタッフが集合。総勢35名で出発しました。

俣野川ダムでは、バスに乗ったまま地下深くへ続く長いトンネルを進んでいくのにびっくり。地下の発電施設の規模の大きさにまたびっくり。その後サージタンクへ行き、その大きさにまたまたびっくり。すごい施設が町内にあることがわかりました。

三平山登山では、日野振興センターの藤原文子さんに草花の説明をしていただき、草花ビンゴをしながら登山を楽しみました。頂上からは、きれいな大山、弓ヶ浜半島や島根半島も見ることができました。また、景色を眺めながらのおやつタイムで、子どもたちの最高の笑顔があふれていました。

江府町の魅力をしっかりと味わった「ブラチロル」。来年度は、どこに行くのかお楽しみに。

▲大きなサージタンクにびっくりしました

▲三平山の山頂にて

日野高ニュース

日野郡の最高学府として、地域と連携・協働した教育活動を推進する「日野高校」。町では日野高校魅力向上推進協議会の一員として、「日野高校」の地域活動の取り組みを「日野高ニュース」として紹介していきます。

介護の出前講座「知ってみよう！介護のこと」

１年次生が「生活福祉基礎」の授業で、社会福祉法人日翔会の村上富美恵さんをお招きし、「高齢者の身体の特徴」「施設で働く方の１日について」「食事介護の体験」「危険予知」等、様々な内容をご指導いただきました。

食事の介護の体験では実際に「お茶ゼリー」を使ってスプーンで食べさせあう体験をしました。村上さんには、質問にもたくさん答えていただき、介護施設の様子も詳しく知ることができました。ありがとうございました。今後の進路や授業に活かしていきたいと思います。

▲授業の様子

ヨシ先生の「Yoshi’s Panel」8

ヨシ先生の動画はこちらから

Thanksgiving

Kamusta! How was the last topic? Did you find it interesting? We are in November which means we have Thanksgiving! This event is an excellent chance for families all over the Philippines to sit down together and enjoy a meal that they are thankful for. The Philippines was a US colony for many decades. Some of the US traditions began to appear in the Philippines and Thanksgiving was one of them. While Thanksgiving is an official holiday in other countries, this day is still celebrated in the Philippines. It is held whenever someone in the family accomplished an important milestone like getting hired from a new workplace, graduating from school, recovering from a serious illness, homecoming and many more. Filipinos celebrate with their friends, families and children, giving thanks for the food, and the good things that have happened in their lives. This day is important for us Filipinos because it reminds us how thankful we are to have all of the good things that have happened and live without worrying about our basic needs. In the Philippines, people eat a stuffed chicken instead of a turkey because turkey is a traditional meal of Christmas Eve, so it would be strange to eat it on a different holiday. What about you? What would you like to eat on Thanksgiving? And what are the things you are thankful for this year?

感謝祭

カムスタ！前回のコラムは気に入っていただけたでしょうか。

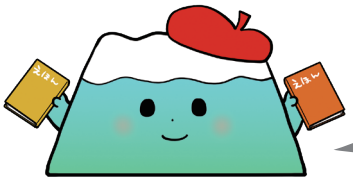
１１月は感謝祭がある月です。フィリピンの感謝祭は、家族が集まって食事をし、感謝の気持ちを表すイベントです。フィリピンは何十年もの間アメリカの植民地でした。そのため、アメリカの伝統的なイベントがフィリピンに根付いており、感謝祭はその１つです。

感謝祭は他の国では単純に休日になるだけの場合もありますが、フィリピンではいまだにお祝いをする日です。家族の誰かが新しい職場に就職したり、学校を卒業したり、病気が治ったり、帰省した時などの大事な節目に開催されます。フィリピン人は、友人、家族、子供たちと一緒に祝い、食べ物があることと人生の良い出来事に感謝します。この日は、日常的な問題を心配することなく、起こったすべての良いことに感謝し、生きていることがどれほど幸せなことかを思い出させるので、私たちフィリピン人にとってとても重要なイベントなのです。

フィリピンではクリスマスイブに七面鳥を食べるので、フィリピンの感謝祭では七面鳥の代わりに鶏肉の詰め物を食べます。そのためフィリピンでは感謝祭の日に七面鳥を食べることは少し奇妙な感じがします。

あなたはどうでしょうか。感謝祭で何か食べますか。そして、今年あなたが感謝していることは何でしょうか。

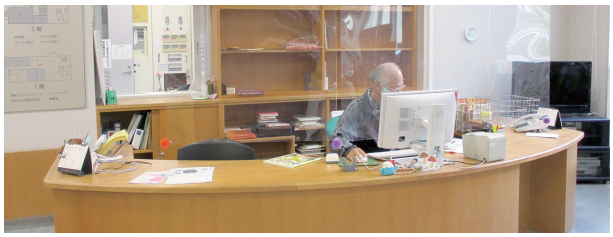
江府町立図書館がリニューアル
ここが変わりました！



江府町立図書館
キャラクター
「ブックン」

書架と書架の間が広い！

入口横の雑誌コーナー



新しいカウンター

2階丸テーブル

１０月１日から１０日までの長い休館期間を経て、江府町立図書館がリニューアルしました。図書館のどんなところが変わったのかを紹介します！

リニューアルで大事にしたのが、「利用者の皆さんにとっての使いやすさ」でした。これまで、書架と書架の間が狭く、車いすやベビーカーで自由に移動することができなかった図書館１階。ＩＴルームのガラス扉を取ることで、車いすでも移動可能なスペースを生み出しました。全体に開放感が生まれ、「以前に比べて広く感じる」と好評です。

新しくなったカウンターは、車いすの方が使いやすいように足元が入る空間を作るなど工夫しています。入口を入ってすぐの右手には、雑誌コーナーが移動。バスの待合時間などにも気軽に利用していただけるようになりました。

２階にも、大型の丸テーブルを配置し、ここでも会話を楽しんだり、本を読んだりすることができるようになりました。ちょっとした打ち合わせや、中高生の学習スペースにも利用されています。

まだまだ利用者の皆さんのニーズをくみ取れていない点も多いと思います。ぜひ図書館に足を運んでいただき、もっとこんなふうになったらいいという要望を教えてください。多くの皆さんのご来館をお待ちしています。

第４８回江府町人権・同和教育研究集会兼奥大山江府学園ＰＴＡ人権講演会

１１月９日（土）に第48回江府町人権・同和教育研究集会兼奥大山江府学園ＰＴＡ人権講演会を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、江府町役場と奥大山江府学園日野川校舎の２会場で実施しました。

第２６回「人権・同和問題」啓発 標語・作文受賞者

奥大山江府学園

★作文の部【日野川校舎】

【最優秀賞】

8年　水下 奈那美さん

【優秀賞】

6年　稲田 喜一さん

7年　澤田 花菜乃さん

9年　田中 蓮太郎さん

★標語の部【ブナの森校舎】

【最優秀賞】

5年　篠田 和敬さん

【優秀賞】

1年　浦部 円さん

2年　筒井 美織さん

3年　岡本 廉仁朗さん

4年　林 萌衣さん

おめでとうございます。

第１部は、主催者として白石会長のあいさつがあり、来賓の大森英一氏からは、「信念による取り組みが大切であり、江府町の人々から人権に対する思いをひろげていただけると思う。これからも学習を続けてほしい。」と参加者へ強い思いを伝えるあいさつをいただきました。その後、基調提案によって人権意識の共通認識を図り、感染対策のため表彰式や本人による発表は行いませんでしたが、「人権・同和問題」啓発標語・作文の優秀作品を発表し、講演へ繋げました。

第２部では、「～僕の宝物～」と題して嵯峨根望さん（東京パラリンピック　シッティングバレーボール日本代表）の講演をお聞きしました。嵯峨根さんは先天性四肢障がい児（右大腿欠損、左下腿欠損、両手機能障がい）として誕生されました。冒頭で嵯峨根さんから、「皆さんには宝物がありますか？」と質問があり、会場からは、「家族」「自分の命」等の答えがあり、その答えを受けて嵯峨根さんは、「自分の宝物は『足』です。」と答えられました。「保育園に通うころには、自分は人と違うと認識していてポジティブに、自分はすごいんだ。スーパーマンなんだと思っていた。しかし、小学校の頃になると周りから手や足の事をいろいろ言われ、隠すようになった。中学校に入学するころには不安しかなく、それを助けてくれたのが友達だった。そのようなことから自分の足が好きになり、宝物になった。」と話されました。その経験から嵯峨根さんは「人と違うことがあったら隠してもいい。いつか隠さなくてもいいと思える時が来るから」と伝えられ、「もし友達に相談された時、『ええやん、大丈夫やで』と言える人になってほしい」と話されました。

また、シッティングバレーボールで東京パラリンピックに出場された時の話や、会場におられたバレーボール経験者とボールを使ったシッティングバレーボールの実践をされ、会場では笑い声もあふれる楽しい時間となりました。

【参加者の感想】

○嵯峨根さん自身が明るい方で良い人に支えられていたことが分かった。嵯峨根さん自身の明るさが周りを笑顔にしていると感じた。

○前向きな生き方が素晴らしい。子どもたちにもそうあってほしい。

▲シッティングバレーボールの実践

▲講師の嵯峨根望さん

～ふるさと魅力発信科～

森と水の学校「ブナの実プロジェクト」

「森と水の学校～ブナの実プロジェクト～」は、サントリー天然水の水源である鏡ヶ成の森で開かれる4年生対象の自然体験教室です。近年はコロナ禍のために実施できていなかったのですが、今年は3年ぶりに実施することができました。

9月に水育出張授業で水の循環と森の役割について学んだ4年生17名は、10月4日に、鏡ヶ成の遊歩道のそばに植樹を行いました。この時に植樹した苗木は、これまでに先輩たちが学校で種をまき大切に受け継いで育ててきたブナ・ミズナラ・ホオノキです。鳥取大学の日置佳之教授の指導のもと、チームで協力しながら根を傷つけないように丁寧に植えました。

遊歩道のそばに植樹をしたので、生育の様子を見に行くこともできます。これから機会を見つけて植樹した苗の成長を見守りに行ってくれるといいなと思います。

植樹の後には、「サントリー天然水の森」に入りました。日置教授やサントリー天然水の森を守り育てておられる三枝直樹さんに指導していただきながら、きれいな水を育む森について学びました。

ブナが生い茂る広大な森の地下深くにとてもきれいな水が育まれていることを知り、江府町が水の宝庫であることを感じていました。また、森を守るためには、多くの木々を大切に育てていくことも重要であることを学びました。

学校に戻った子どもたちは、未来の植樹のために、ミズナラ・トチノキの実をまきました。ブナだけでなく、いつか自分たちがまいた種が奥大山の森で大木になることを夢見て育てていきます。

江府町
地域おこし協力隊
通信

本格的な冬シーズン到来となり、江府町も厳しい寒さが続く日々。それぞれの分野で、全力で活動に取り組む９名の協力隊員のうち、今月号は５名の活動を紹介します。ぜひご覧ください。

今月号のテーマ
「新たな取組いろいろ」

農業部門（活動内容：作物を使った商品開発など）

西嶋（にしじま） 俊明（としあき）

カモミール、今年は早目の育苗と定植でしたが、畑で順調に育っています。植えてすぐは珍しいのか、モグラやネズミ（ヌートリア？）、タヌキなどに荒らされますが、今のところ大きな被害はありません。時々、畝に生える草を抜きながら生育を見守っています。来春には、無事に大きな花を咲かせることでしょう。

▲カモミール畑

ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）

阿部（あべ） 将樹（まさき）

まなびや縁側 江府拠点では、ふるさと教育のほか、教科学習指導にも対応しております。最近では電子黒板を用いて学習指導を行い多くの生徒に対しての学習指導にも一役買っています。今後も生徒の様々な要望に応えられるよう、頑張っていきます！

▲電子黒板

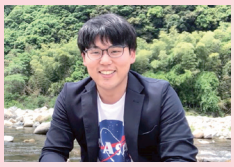
広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）

小林（こばやし） 大二（だいじ）

１０月・１１月は色々な企画が形になった時期でした。江府町保健師さん全員出演の「保健師ＰＲ動画」の完成。江府町観光大使ＶＴｕｂｅｒえびちゃんの「日本女性会議ｉｎ鳥取くらよし」出演、奥大山キッチンクラブの「奥大山うまいもん祭り」出店、「江府町ＳＤＧｓロゴのピンバッジ」作成などなど。色々な方のお力添えがあり、形にする事が出来ました。ありがとうございました。

▲江府町ＳＤＧｓバッジ

広報支援（活動内容：奥大山ユーチューバーとして動画制作など）



加藤（かとう） 紘也（ひろや）

地域おこし協力隊になって半年が過ぎました。江府町での生活もだいぶ慣れてきました。最近役場のブカツ制度を利用して「江府町奥大山ゆーちゅー部」を立ち上げました！地域の輪を広げながら世界中に江府町のおもしろいところを発信していけたらいいなと思います！ Youtube（ユーチューブ）に関する質問や、企画、撮影、動画編集などなど気になることが一つでもある方は是非お声がけください！

▲部のメンバー

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務）

森本（もりもと） 久美（くみ）

日野川校舎の図書館に畳が入りました。協力隊の予算で新しく買った畳をみんなで運び、入り口から見える場所に設置しました。日当たりがいいのでぽかぽか暖かく、お昼休みには、たくさんの生徒が畳でくつろぐ姿が見られます。調べ学習にはもちろんですが、リラックスできる場所としても図書館を使ってもらえるように工夫していきたいと思います。

▲日野川校舎図書館の様子

農地パトロールを実施しました

農業委員会では、「①農地利用の確認」「②遊休農地の実態把握」「③違反転用の発生防止、早期発見」を目的とし、また、耕作放棄地等の発生を防止するため、農地パトロール（利用状況調査）を実施しました。

下記のとおり、調査と戸別訪問を予定しています。

【農地利用意向調査を実施します】

今後、農地の利用増進を図るため、農地所有者の方に、農地利用の予定や今後の経営方針などをお聞きする農地利用意向調査を実施します。

【戸別訪問を実施します】

農業委員・農地利用最適化推進委員が、個別に訪問して、農地利用に関して聞き取り調査を行います。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局
電話：０８５９－７５－６６２０

▲農地パトロール出発式の様子

農業委員会総会（12月9日（金）開催）

以下の審議案件はすべて承認されました。

農用地利用集積計画（案）について	22件
農用地利用配分計画（案）について	2件
農地法第3条の規定による許可申請について	1件

日野郡特産野菜を栽培してみませんか？

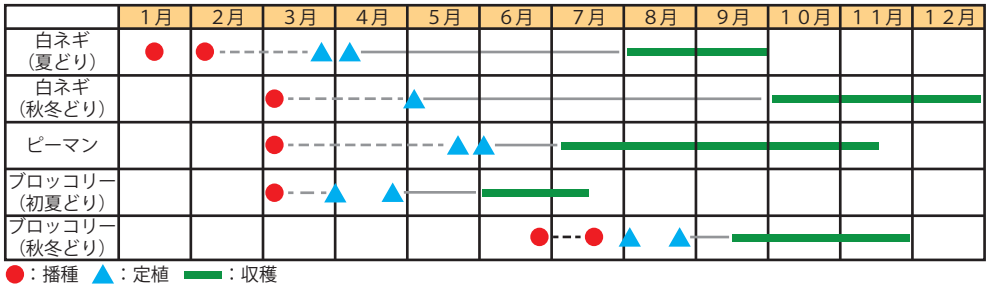
白ネギ・ピーマン・ブロッコリーの新規栽培者を募集しています

○各品目の共通点

・ＪＡにより販路は確立済み

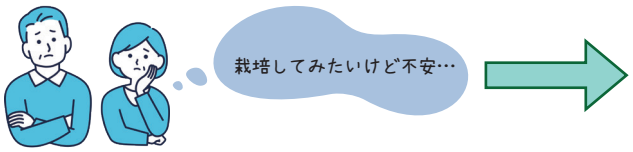
・価格差補填事業の対象品目

【各品目の作型】



【各品目のメリット・デメリット】

	労働時間	粗収益	メリット	デメリット
白ネギ	500 時間 /10a	約 90 万円 /10a	収穫適期幅が広いので自分のペースで作業できる	個選の場合は皮むき器が必要においや音の配慮が必要
ピーマン	645 時間 /10a	約 110 万円 /10a	初期投資が少なく、女性や高齢者でも取り組みやすい	収穫、調整に時間がかかるため、大面積での栽培が難しい
ブロッコリー	113 時間 /10a（1 作あたり）	約 30 万円 /10a	初期投資が少なく、大面積での栽培が可能	収穫適期幅が短いため、時期をずらして大面積で栽培する



栽培基礎講習会や巡回指導等で適期管理ができるようにサポートします。栽培してみたい、詳しく知りたいという方は普及所またはＪＡまでご連絡ください。

【問い合わせ】日野農業改良普及所　電話：０８５９－７２－２０２５
日野営農センター　電話：０８５９－７２－０３３８

新型コロナウイルスワクチン接種のご案内
～12月から1月の接種の予定について～

１０月より、新型コロナウイルスのオミクロン株の成分を加えた新しいワクチンによる接種を行っております。

対象者は**初回接種（１・２回目接種）を完了した１２歳以上のすべての方**です。

前回接種から３ヵ月経過していれば接種が可能ですので、**接種を希望される方は、下記問い合わせ先までご予約ください。**

江府町接種スケジュール（12～1月）

※カレンダーに記載の時間は受付時間です。

１２月

■使用予定ワクチン■　ファイザー社製２価ワクチン

月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31
補足日 13:30			閉庁	閉庁	閉庁

１月

月	火	水	木	金	土	日
						1
						閉庁
2	3	4	5	6	7	8
閉庁	閉庁					
9	10	11	12	13	14	15
		補足日 13:30			補足日 13:30～14:30	
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
		補足日 13:30			補足日 9:00～10:00	
30	31					

新型コロナウイルスに感染した場合の接種について

接種可能です。体調がよくなってから、できるだけ日にちをあけて接種してください。

インフルエンザウイルスワクチンとの接種間隔について

コロナワクチンとインフルエンザワクチンの間隔をあける必要はありません。

その他のワクチンはこれまでどおり、コロナワクチンとの間隔を２週間以上あけていただく必要があります。

【新型コロナウイルスワクチンに関するご予約・問い合わせ】
江府町総合健康福祉センター　電話：0859-75-6111

食生活アンケートにご協力いただきありがとうございます！

今年度当初に行った食生活アンケートの結果をご報告します。

【調査概要】

目的：町民の食生活実態を把握、今後の健康増進や食育の取り組みの材料とするため。

対象：19 歳以上の江府町民

方法：住民健診の希望調査票と共に配布

回収結果：配布数 2,331 人

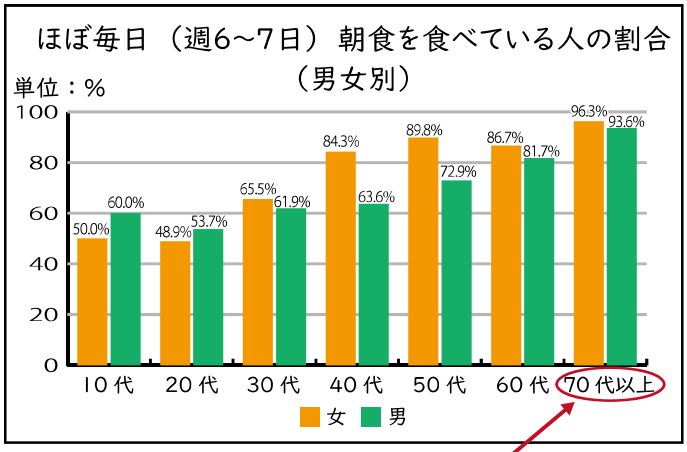
回収数 1,708 人

回収率 73.3%

◎非常に高い回収率でした。

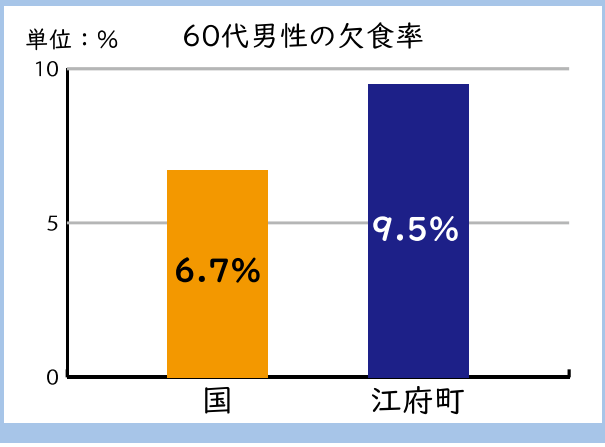
ご協力ありがとうございました！

結果①　朝ごはんについて



良かった点◎
70 代以上の世代はほとんどの人（90%以上）がほぼ毎日朝ごはんを食べている。

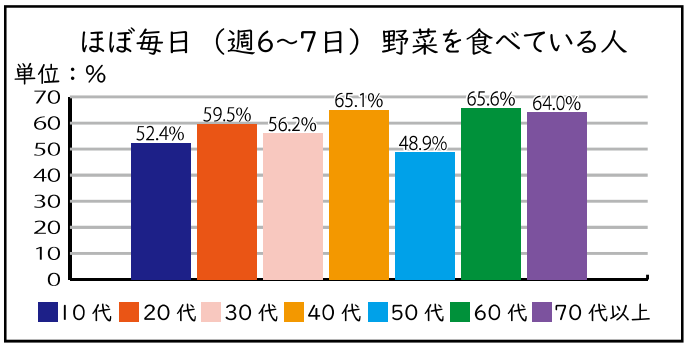
改善が必要な点△
・国の結果と比べて 60 代の男性は朝食を食べていない人が多い。



【補足説明】国の結果=2018 年度の国民健康栄養調査より

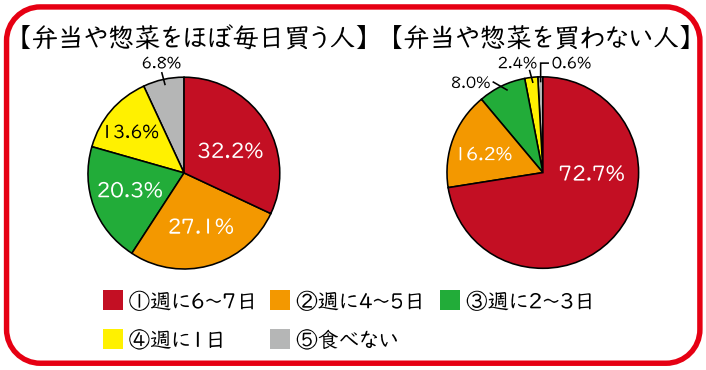
栄養士コメント：朝ごはんは 1 日の大切なエネルギー源です。健康で元気に過ごすために毎日食べることを心がけましょう。食べてない人はヨーグルト、果物など簡単にとりやすいものから始めてみませんか。

結果②　野菜を食べる頻度について



野菜をほぼ毎日食べている人は 50 代を除く全ての年代で 50%を超えている。

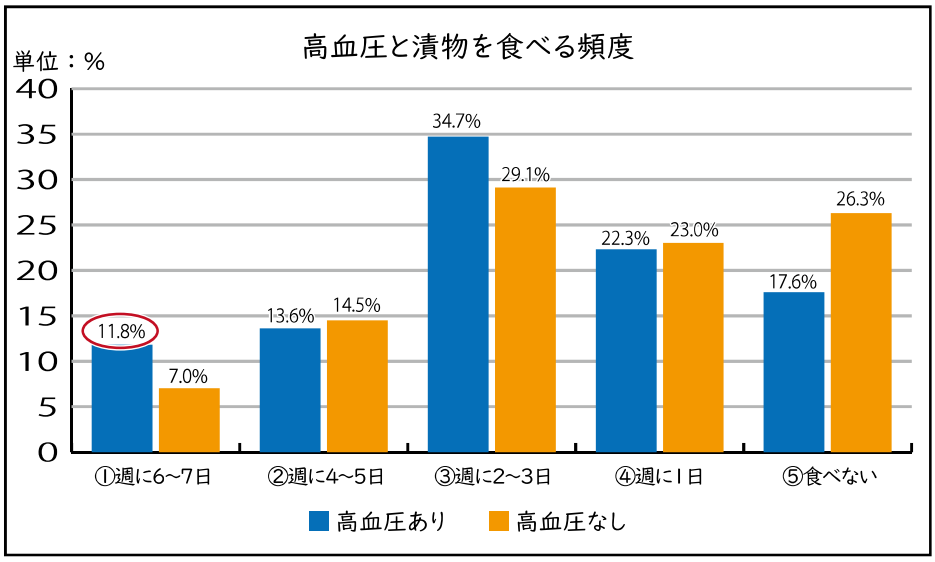
弁当や惣菜を買って食べる人と野菜を食べる頻度の関係



弁当や惣菜を“買わない”と回答した人のほうが野菜を食べている頻度が高い。

栄養士コメント：野菜は 1 日 350g 食べることが健康に良いといわれています。お弁当やお惣菜を買う時にサラダや野菜のおかずをプラスすることで野菜を食べる量が増えるのでおすすめです。

結果③ 高血圧と漬物を食べる頻度について



【結果】
高血圧ありと高血圧なしの方の漬物を食べている頻度を比べると、ほぼ毎日（週に６～７日）漬物を食べている人の方が高血圧の人の割合が高い。反対に漬物を食べない人は高血圧でない人の割合が高い。

栄養士コメント：食塩の摂取目標は男性 7.5g 未満、女性 6.5g 未満です。漬物には食塩が多く含まれています（例：たくわん3切れで食塩 2.5g など）高血圧で治療中の方や血圧が気になる方は控えるか、食べる時は１日１回で少量にされることをおすすめします。

結果④ 乳製品を食べる頻度について

“ほぼ毎日（週に6～7日）”食べていると回答された方の年代別の割合

①10～50代は約29%（平均値）

②60～70代以上の方は約48%（平均値）

→②の方が19%以上高い。

栄養士コメント
江府町で骨粗鬆症の治療中と回答した方は70代で多くみられました。骨粗しょう症は50代で発症する確率が高く、60代よりも若い年代でカルシウムの多い食品をとることが大事です。牛乳やヨーグルトだけでなく、大豆・大豆製品や青菜の野菜にもカルシウムは多く含まれており、おすすめの食品です。
【カルシウムの多い食品（牛乳・乳製品以外）】

魚や小魚　大豆・大豆製品　海藻類　小松菜やほうれん草など

結果⑤ 肉や魚を食べる頻度について

- 魚はどの年代も“週に2～3日”食べると回答した割合が多い。
- 肉は20～50代は“週に4～5日”と回答された割合が多く、60～70代以上になると“週に2～3日”食べると回答した割合が多くなる。

栄養士コメント
フレイル予防に重要なたんぱく質源となる肉や魚は毎日食べることが大切です。江府町では魚より肉を食べる頻度が多いことが分かりました。魚にはビタミン・ミネラルや DHA・EPA などたくさんの栄養が含まれています。下処理が不要な魚缶がおすすめです。
（例：ツナ缶をサラダに入れたり、サバ缶を味噌汁に入れたり）

今回の結果はみなさまの健康増進に役立てます。ご協力ありがとうございました。

江府町総合健康福祉センター　管理栄養士　村上

小規模企業共済制度のご案内

小規模企業共済制度は、個人事業主（共同経営者含む）または会社等の役員の方が事業を廃止された場合や退任された場合などに備えて、生活の安定や事業の再建を図るための資金をあらかじめ準備しておく、国がつくった共済制度で、いわば「小規模企業の経営者のための退職金制度」です。

この制度の特徴は、①掛金は全額所得控除。受け取る共済金も退職所得扱いまたは公的年金等の雑所得扱いとなり、節税効果があります。②受け取る共済金の額は、個人事業の廃止の場合で掛金を最大年約 1.5%相当で複利運用した額、また老齢給付（年齢が満６５歳以上で掛金納付年数が１５年以上）の場合で掛金を年約 1.0% 相当で複利運用した額です。③急に事業資金が必要になったときは、納付済掛金の7～９割の範囲内で事業資金の借入れが可能です。

加入できるのは、常時使用する従業員数が２０人以下の製造業、建設業等（商業、宿泊業、娯楽業を除くサービス業は５人以下）の個人事業主、会社等の役員および共同経営者（個人事業主1人につき2人まで）です。掛金月数は、1千円～7万円（５００円単位）の範囲内で自由に選べます。

詳しい内容のお問い合わせと加入申込みは、商工会、商工会議所、金融機関の本支店などの窓口で行うことができます。制度の運営は（独）中小企業基盤整備機構が行っています。

【問い合わせ】
共済相談室（コールセンター）
電話：０５０－５５４１－７１７１
（平日：午前9時～午後5時）
ホームページは「小規模共済」で検索。

募 小学生～高校生のための春休み海外研修交流事業参加者募集(定員各10名)

▶研修国　イギリス・オーストラリア・カナダ・サイパン・ハワイ・カンボジア・ネパール

▶内容
ホームステイ・英語研修・学校訪問・文化交流・地域見学・野外活動等
（※研修国により体験内容をお選びいただけます）

▶説明会
対面式（東京都内）とオンライン式
１２月予定（※実施日についてはお問い合わせください）

▶日程
令和5年3月26日（日）～4月6日（木）の内7～12日間
（※研修国により異なります）

▶対象　小3～高3の方まで
（※研修国により対象学年が異なります）

▶参加費　34万8千円～78万8千円
（※研修国により異なります）

▶締切
令和５年１月１２日（木）、２５日（水）締め切り日までとします。
（※研修国により異なります）

【問い合わせ】
公益財団法人国際青少年研修協会
電話：０３－６８２５－３１３０

司法書士による無料法律相談会について

▶日時（前日までに要予約）
①令和5年2月8日（水）
午後2時～4時
②令和5年3月8日（水）
午後2時～4時

▶会場（①、②いずれも）
米子コンベンションセンター第2会議室

コロナ感染症の影響により中止とさせていただくことがあります。

【問い合わせ・予約先】
鳥取県司法書士会
電話：０８５７－２４－７０２４

「お知らせ」「イベント」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

江府町役場
電話：０８５９-７５-２２１１（代表）
〒６８９-４４０１ 江府町大字江尾１７１７-1

冬の高速道路安全走行に関するお願い

●冬の高速道路は、冬用タイヤで走る。

冬に高速道路を走るときは、気象急変に備え、必ず冬用タイヤで走行しましょう。

●出発前に、天気予報・交通状況をチェック

アイハイウェイ（https://ihighway.jp/）では、交通状況MAPの雪道情報で交通状況、道路気象状況（西日本限定）、降雪予測（西日本限定）を発信しています。他にもラジオ・テレビなどで、交通情報や気象情報を確認してからお出かけください。

●時間にゆとりをもって、お出かけください。

「急」のつく運転（急発進・急ハンドル・急ブレーキ）は危険です。スピードは控えめに走行をお願いします。

●チェーン規制区間の通行について

米子自動車道湯原ＩＣ～江府ＩＣ間等では、大雪特別警報や大雪に関する緊急発表が行われるような異例の降雪がある時にチェーン規制を行う可能性があります。チェーン規制が実施された場合、冬用タイヤでもチェーンを装着しないと通行できないため、チェーンの携行をお願いします。

【高速道路の通行料金・道路交通情報等に関する・問い合わせ】
ＮＥＸＣＯ西日本お客さまセンター
電話：０１２０－９２４－８６３
※フリーダイヤルがご利用できないお客さまはこちら（通話料有料）
電話：０６－６８７６－９０３１

マイナンバーカード取得記念商品券（１万円）を配布しています！

マイナンバーカード取得記念商品券を取得するためには、令和５年２月２８日までにマイナンバーカードの交付（取得）をする必要があります。

カードの申請をしてから交付ができるようになるまでおおよそ１ヵ月程度日数が必要です。申請はお早めにお願いします。役場窓口での申請受付、集落等へ伺う出前申請も随時実施しています。申請でお困りの方は江府町役場住民生活課までご相談ください。

カード申請をして交付通知書が届いているのにまだカードを受け取っていない人は、期限までに受取をお願いします。

【問い合わせ】江府町役場住民生活課　電話：０８５９－７５－３２２３

地域に貢献できるお仕事です！一緒に働きませんか！？

ハローワーク登録済

町営バス・町営タクシーの運転業務です

給与　月額２３万円～２８万円　※月の勤務日数　１８日～２０日程度

時間　①午前６時１０分～午後６時４０分　②午前６時３０分～午後７時 他勤務シフトによる運行コースにより勤務時間が異なります。

待遇　社会保険完備・賞与年２回（３０万円～５０万円程度）・通勤手当

資格　普通１種免許で応募可（大型免許所持者歓迎）　※大型免許は会社負担で取得できます。

まずは説明だけでもお気軽にお問い合わせください。職場見学も可能です（要予約）。会社説明会・ご応募に関しては、下記へお問い合わせください。

ホームページ

【問い合わせ】日本交通グループ

日野交通株式会社 電話：０８５９－３３－９１１１

日本交通グループは、地域に寄り添う身近な公共交通機関を目指します。

除雪作業にご理解とご協力を

今年も雪が降る季節が近づいてきました。町では、みなさんの快適なくらしを守るため、きめ細かな除雪に努めます。スムーズな除雪作業を行うためには町民のみなさんのご理解とご協力が必要です。一人ひとりが生活や交通のルールとマナーを守り、安全な冬をすごしましょう。

残雪処理にご協力を！

除雪車が通った後、玄関先等に除雪した雪が残ることがあります。除雪車は限られた時間で広い範囲を除雪しなければなりません。玄関先や車庫前などは各家庭で除雪をお願いします。また、防火水槽等の消防設備やごみ集積場の周りも集落のみなさんで除雪をお願いします。

路上付近の駐車は止めましょう！

路上や歩道に車両が駐車されていると除雪作業ができません。救急車など緊急車両の通行の妨げにもなりますので、路上付近の駐車は絶対にしないでください。

除雪車に近づかないで！

作業中の除雪車に近づくことは大変危険です。運転席から見えないこともあります。絶対に近づかないでください。

路面状況に応じた運転を！

気象や路面状況に応じた安全運転を心がけてください。特に日陰やカーブ、橋の上、下り坂などは注意し、時間に余裕をもって運転しましょう。

■除雪作業について■

受託者は、積雪がおおむね１５ｃｍ以上になった場合、または区長あるいは役場から依頼があった場合に出動します。特に、早朝の除雪作業は、受託者の自主判断でいつ降るかわからない雪に備え、明け方より過酷な作業に就かれます。

除雪作業について皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■吉原御机線（須郷～御机間）は冬季閉鎖します。ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】

除雪（県道を含む）、水道に関すること・・・江府町役場産業建設課　（電話：0859-75-3306）
雪害への備えや、相談などに関すること・・・江府町役場総務課　（電話：0859-75-2211）

冬に備えよう～水道～

毎年、凍結による水道管破裂が多発しています。本格的な寒さが来る前に、屋外にある水道管の保護・保温を行いましょう。

例①：水道管に布を巻き外側をビニール袋等で覆う。
例②：氷点下が予想される場合は、末端で糸を引く程度の水を出して凍結防止する。
※水を出し過ぎると水道料金も増えますので、適度な水量を心がけましょう。
※水道管が破損したら、町に登録している水道業者に依頼してください。
※水道業者は、町のホームページに公開しています。
※業者によって料金等が違いますので、事前に確認・相談しましょう。
※ご不明な点は江府町役場産業建設課まで、お願いいたします。

気をつけよう 消費者トラブル

高齢者に多い消費者トラブル

年末年始は、家族が集まる機会が多くなる時期です。国民生活センターが『高齢者とそのまわりの方に気を付けてほしい消費者トラブル 最新１０選』をまとめていますので、この機会に家族で確認してみましょう。

①屋根や外壁、水回りなどの住宅修理
②保険金で修理できると勧誘する申請サポート
③インターネットや電話、電力・ガスの契約切替
④スマホのトラブル
⑤健康食品や化粧品、医薬品などの定期購入
⑥パソコンのサポート詐欺
⑦架空請求、偽メール・偽ＳＭＳ
⑧突然の訪問勧誘、電話勧誘
⑨不安をあおる、同情や好意につけこむ勧誘
⑩便利でも注意！インターネット通販

アドバイス

- 不審な電話や訪問を受けたときの対応、相談先などを、家族で話し合っておきましょう。
- 自分は大丈夫と思いこまず、日頃から新聞やニュースなどを見て、情報収集しましょう。
- 高齢者の消費者トラブルを防ぐためには、まわりの方が日頃から様子を見守り、変化にいち早く気付くことがとても重要です。
- 不安に思ったり、トラブルにあった場合は、できるだけ早く相談しましょう。

○消費生活相談員による相談窓口
令和5年1月11日（水）午前9時～午後4時
場所：江府町役場本庁舎1階相談室
※日野郡3町は、毎週水曜日に輪番で相談員が対応します。

○通常の相談窓口
平　日：江府町役場住民生活課（電話：0859-75-3223）
土　日：消費者ホットライン「188」

【消費者ホットライン】
局番なしのいやや
188

獣害対策アップデート

第旧回 土中の暴れん坊③

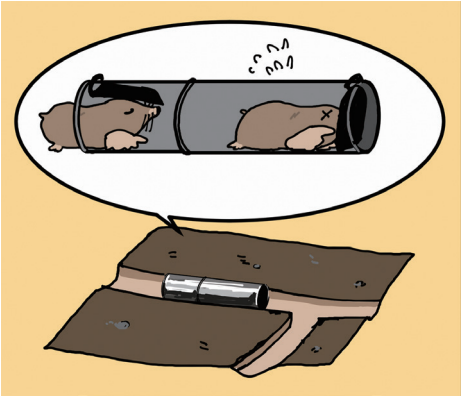
日野郡鳥獣被害対策協議会
川野　風花
[問い合わせ] 0859-72-1399

今回はおすすめのモグラ捕獲方法２種類についてお話ししたいと思います。

筒型捕獲器

この捕獲器は中に入れるけど外に出られない筒です。ホームセンター等で販売されているので、手軽に入手可能です。

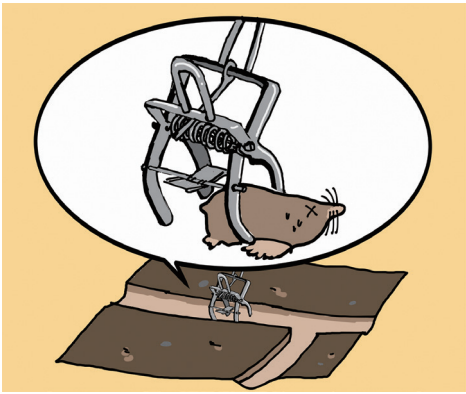
罠を避けられる場合は、モグラ用の柵などで道を限定してしまう手もあります。



挟み式捕獲器

大きな洗濯バサミのような捕獲器で、モグラが下を通ると作動し、モグラを捕まえます。

挟み式は、罠が作動しているかがわかりやすく、他の罠よりもダントツにモグラを捕まえられたので個人的にオススメです。ただし、強いバネなので罠のセットにはある程度力が必要なのと、手を挟まないように注意して下さい。



他にもバケツなどを使った落とし穴方式など自作の罠で捕獲する方法もあります。ご興味のある方は一度調べてみてください。

また、モグラを捕獲できてもその道を、他のモグラが居抜き道として使用する場合があります。一匹捕まえた後も、道が復活していないか、ご確認を！

年末年始の閉庁・休館・休業について

施設名	12/28（水）	12/29（木）	12/30（金）	12/31（土）	1/1（日）	1/2（月）	1/3（火）	1/4（水）
江府町役場、愛ベルこうふ（防災・情報センター）、総合健康福祉センター、教育委員会、子供の国保育園、江府町社会福祉協議会、くぬぎの森、リサイクルプラザ、いづはら		←	閉庁・休館・休園・休業				→	
町立図書館	17:00まで	休館	←			→	休館	17:00まで
江尾診療所	午前まで	休診	←			→	休診	

【その他】江府町運動公園（12/28 ～ 1/5 休館）、桜の苑（1/1,2 休業）、町営交通【バス】(12/31 ～ 1/3 休業)

※年末年始のごみ収集は、分別カレンダーをご覧ください。

※役場では、閉庁時でも戸籍に関する届出（死亡届、婚姻届等）を受理します。

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民生活課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限　12月分　令和5年1月31日(火)まで

令和4年4月から令和5年3月までの国民年金保険料は、月額16,590円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限（翌月末）までに納めましょう！

【問い合わせ】
江府町役場住民生活課　電話：0859－75－3223
米子年金事務所　電話：0859－34－6111

今月の税金

・町県民税（4期）　・後期高齢者医療保険料(6期)
・国民健康保険税、介護保険料（7期）
納付期限および口座振替は令和4年12月26日(月)です。

人の動き

11月末までの届け（敬称略）

◎ご結婚を祝します

宮本　佑樹　）下安井
浜田　真衣　）小江尾

◎お誕生おめでとう

（住所）	（氏名）	（性別）	（保護者）
下安井	宮本（みやもと）　莉心（りこ）	女	佑介
美用	下垣（しもがき）　亜輝（あき）	男	郁弥

◎ごめい福を祈ります

（住所）	（氏名）	（年齢）	（世帯主）
貝田	岡田　京三	97歳	雄成
下安井	松原　勇	98歳	君子
深山口	森　美穂香	94歳	本人
本町三	藤田　一男	80歳	初枝

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

11月末までの届け（敬称略）

◎香典返しとして

米子市　藤　信吾　母　露子死去
貝田　岡田　雄成　父　京三死去
佐川　下坂　剛　父　武司死去
伯耆町　松原　省吾　父　勇死去

■まちの人口　2,626　人（-1）
男　1,231　人（-2）
女　1,395　人（+1）
■世帯数　1,005　世帯　（±0）
令和4年11月30日現在（　　）は前月比

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

令和4年11月30日現在

延申込件数　15,631件
（前月比＋3,314件）

延寄付金額　294,181,000円
（前月比＋74,018,000円）

12月

役＝江府町役場本庁舎

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
26 大河原線 俣野線	27 **まちかど図書館** 役 午前11時30分～午後1時30分 下蚊屋線 柿原線 下安井線	28 **図書館１７時閉館** 大河原線 御机線	29 下蚊屋線 俣野線	30 御机線 柿原線 下安井線	31 大晦日

1月

防＝防災情報センター 役＝江府町役場本庁舎 本5＝本町5丁目集会所 診＝江尾診療所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
						1 元旦
2	3 **江府町新春マラソン大会** 開会：午前9時30分～ 場所：JR江尾駅スタート 申込用紙は、役場・体育館・愛ベルに置いています。 問江府町教育委員会事務局 電話：0859-75-2223	4 **図書館１７時閉館** 大河原線 御机線	5 下蚊屋線 俣野線	6 **まちかど図書館** 診 午前10時～11時30分 **奥大山江府学園始業式** 御机線 柿原線 下安井線	7	8 **江府町立図書館** 防 **おはなし会** 午前10時30分～ （予約なしで参加可） 問江府町立図書館 電話：0859-75-2005 **二十歳を祝う会** 役 式典：午後2時～ 問江府町教育委員会事務局 電話：0859-75-2223
9	10 下蚊屋線 柿原線 下安井線	11 **人権・行政相談** 午前9時～正午 江府町防災・情報センター 電話：75-3110(開設時のみ) **まちかど図書館** 役 午前11時30分～午後1時30分 **囲碁同好会** 本5 （広域隣保活動） 午後1時～5時 大河原線 御机線	12 **料理教室** 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 下蚊屋線 俣野線	13 **まちかど図書館** 診 午前10時～11時30分 **お茶会** 本5 （広域隣保活動） 午後2時～4時 御机線 柿原線 下安井線	14	15
16 大河原線 俣野線	17 下蚊屋線 柿原線 下安井線	18 **江府町・西ノ島町児童交歓スキー教室** 大河原線 御机線	19 **書道教室** 本5 （広域隣保活動） 午後4時～5時 **明徳学園開講式** **生涯学習講座** 下蚊屋線 俣野線	20 **まちかど図書館** 診 午前10時～11時30分 御机線 柿原線 下安井線	21	22 **江府町立図書館** 防 **ものづくりクラブ** 午前10時30分～ （参加要予約） 問江府町立図書館 電話：0859-75-2005

１２月２６日から１月２２日の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のイベント等が中止や延期になる場合があります。詳しくは町のホームページをご覧いただくか、イベント等の主催者へお問い合わせください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

町報こうふ

「町報こうふ」は2019年4月号から紙面内容充実のため、穴開けを廃止しました。お手数ですが綴る際は、裏表紙の「○」および「▼」マークを目印にパンチ等で穴を開けていただきますようお願いします。

発行／江府町役場　〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾1717番地1　TEL (0859) 75-2211　FAX (0859) 75-2389　URL：https://www.town-kofu.jp
編集／総務課　印刷／冨士印刷(有)

町報こうふの最新号やバックナンバーは江府町ホームページで！

江府町

トライアスロン好成績で完走！ 金澤純さんが江府町役場に表敬訪問

トライアスロン「アイアンマン　マレーシアランカウイ２０２２」が１１月５日（土）に開催され、江府町でサイクルショップ「Ricco　Cycle」を経営している金澤純さんが出場されました。ユニフォームには江府町ＳＤＧｓのロゴマークを印刷して走っていただきました。大会当日の現地はスコールによる悪天候でしたが、金澤さんは総合２６位の成績で見事完走。１１月２５日（金）には江府町役場を表敬訪問されました。レース数日前から現地入りをし、体を暑さに慣らしながら、食料も日本から持参して体調が崩れないように調整して大会に臨まれました。

▲メダルを持つ金澤純さん

立派な大根ができたよ！ 奥大山大根クラブが大根を収穫

江府町学校運営協議会（宮本正啓会長）主催による「奥大山大根クラブ収穫イベント」が１１月１７日（木）、奥大山江府学園ブナの森校舎隣の畑で行われました。子どもたちは、大きく育ったたくさんの大根の中からお気に入りの大根を選び、参加された地域のみなさんに手伝っていただきながら、折らないように１人２本ずつ収穫しました。収穫したダイコンは、学校給食のメニューとしても提供されました。

▲立派な大根ができました♪

奥大山の神楽を見る会主催による 菖風社 荒神神楽を公演

奥大山の神楽を見る会（森田哲也代表）主催による「菖風社　荒神神楽公演」が１１月２０日（日）、江府町役場本庁舎二階で開催されました。奥大山の神楽を見る会は神楽公演や神楽教室を通じ「江府町の歴史を後世に伝承」、「地域の活性化」、「後継者の育成支援」を目的に有志により結成され、今回の神楽公演へとつながりました。公演には約１００名の観客が訪れ、八岐大蛇とスサノオノミコトとの決戦など、迫力ある演舞を楽しんでいました。

▲神楽の様子

わたしの「夢」

有名な バレリーナになりたい

竹田　実生 さん
（奥大山江府学園１年生）

私の将来の夢は「有名なバレリーナ」になることです。私は3歳からバレエを習っています。バレエの好きなところは、みんなで一緒に息を合わせて踊るところです。プロのバレリーナの方は踊りが上手で、衣装も素敵でとても憧れます。私が好きなバレリーナは、ジョージア出身のニーナ・アナニアシヴィリさんです。私はニーナさんのバレエが大好きです。いつか有名なバレリーナになれたら、家族や憧れのバレリーナの方に自分のバレエを観てほしいです。

COVER-表紙の写真-

子供の国保育園で11月11日（金）に行われた「子供の国保育園防火指導」の様子を収めた一枚。園児は始めに遊戯室で、江府消防署署員から、火災の際には煙を吸わないように、手で口を抑えながら逃げることを教わった後、実際に園庭に出て避難訓練を行いました。また、年長児が防火衣に着替え、バケツリレーによる消火活動にも挑戦。火災予防の大切さを学びました。